

国立スポーツ科学センター（JISS） オプトアウトにより実施する研究

研究課題名	パラアルペンスキーにおけるスタート動作の分析
倫理審査委員会承認番号	2026-010
研究開始日	2026年6月29日
研究終了日	2027年3月31日
研究目的	本研究では、パラアルペンスキー座位カテゴリーにおけるスタート局面を映像分析し、ワールドカップ出場選手間に生じるスタートタイムの差を定量化することで、競技成績に及ぼすスタート局面の影響を明らかにします。
研究対象者	2024年2月10-15日に開催されたパラアルペンスキー札幌ワールドカップ（GS1戦、SL3戦）に出場した座位のカテゴリーの男子選手11名、女子選手1名
研究概要	本研究では、2024年2月10-15日に開催されたパラアルペンスキー札幌ワールドカップに出場した座位カテゴリーの選手を対象とします。分析には、大会主催者の許可を得て撮影された、各レースにおけるスタート直前から第1旗門通過までのビデオ映像を用います。スタートゲートが開いた瞬間から第1旗門を通過するまでのフレーム数を計測し、映像のフレームレートに基づいてスタートタイムを算出します。ビデオ映像を用いた時間分析は、競泳など複数の競技で既に実施されている方法であり、客観的に時間を評価できることから、本研究方法には科学的合理性があると考えられます。
研究に用いる情報の種類	年齢、性別、競技種目名、障がいのクラス、スタートタイム、レースタイム、レースのビデオ映像
研究の資金源	スポーツ支援強靱化のための基盤整備事業
研究に係る利益相反及び個人の収益	本研究に係る利益相反や個人の収益はありません。
研究責任者	稲葉優希／スポーツ科学研究部門
共同研究者	石毛勇介／スポーツ科学研究部門；中島大貴／中日ドラゴンズ
問合せ先	稲葉優希・スポーツ科学研究部門・03-5963-0250・yuki.inaba@jpnssport.go.jp